

目標設定シート

部局と評価項目・要素

対象部局	人間福祉学部
大項目	0 理念・目的
中項目	
小項目	0.0.1 大学・学部・研究科等の理念・目的は、適切に設定されているか。
要素	理念・目的の明確化 実績や資源からみた理念・目的の適切性 個性化への対応
小項目	0.0.2 大学・学部・研究科等の理念・目的が、大学構成員（教職員および学生）に周知され、社会に公表されているか。
要素	構成員に対する周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	0.0.3 大学・学部・研究科等の理念・目的の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

○2009年度からの目標

1. 社会福祉、教育、健康、国際援助関連の実践現場や企業において、人間福祉に関する専門的な価値・知識・技術を身につけて働ける人材や、それら領域の研究職を目指す人材を養成する。
2. 学部の使命と目的が学部学生や保証人に周知されているか、アンケートを実施し広報活動の効果を測定する。
3. 学部の固有性および特色について定期的に検証する。

【本学部の使命・目的】

①人間とその生活環境としての社会、その相互作用の中で生じる様々な生活課題へのソリューションを見出し提供できる専門的人材の養成。②地域社会と国際社会の福祉向上に貢献する人材の養成。③人間と社会、その相互作用に関わる諸課題に対してソリューションを提供するため、実践現場と連動した研究、教育、実践の統合・連携。

○指標

1. 社会福祉士、精神保健福祉士の国家試験資格合格率、中学校・高等学校教員免許取得者数、公務員試験合格者数、スクール・ソーシャルワーカー修了証発行数、初級障害者スポーツ指導員資格・キャンプインストラクター資格取得者数、福祉・健康・教育関連施設・機関・企業への就職率、福祉・健康・教育国際援助関連NPO・NGO団体への就職率、大学院進学率、社会起業の立ち上げ数。
2. 報告書の作成。
3. ワーキング／グループの設置と検討回数、および報告書の作成とその公表の部数。